

犬飼 新之介

佐久穂町教育委員会主催

さくほスタイルクピアノ
第3回 Chicなコンサート事業

Chicな
ピアノリサイタル

犬飼 新之介 いぬがい しんのすけ

<プロフィール>

静岡県浜松市に生まれる。4歳よりヤマハ音楽教室に入室、6歳よりピアノを始める。ジュニア・オリジナル・コンサート海外演奏旅行等に参加、数多くの自作曲を演奏する。桐朋学園大学を首席で卒業。桃華楽堂にて御前演奏を行う。国内主要オーケストラと共に演奏。同大学研究科を修了後、フランクフルト音楽演劇芸術大学にてCatherine Vickers女史に師事。2013年、同大学ドイツ演奏家国家資格取得コース(コンツェルト・イグザメン)を修了。

第1回東京音楽コンクールピアノ部門第1位、ハエン賞国際ピアノコンクール第2位及びスペイン音楽賞(スペイン)、テレコムベートーヴェン国際コンクール(ドイツ)第3位及び聴衆賞など、国内外のコンクールに入賞。

ドイツを拠点に、ヨーロッパを中心とした演奏活動、日本での定期的なリサイタルを行っており、ソリストとして活躍する一方、室内楽奏者としても多くの音楽家と共に演奏。またアフリカや中東へのクラシック音楽普及にも貢献している。ベートーヴェン音楽祭(ボン)、Asago国際音楽祭(兵庫)などの音楽祭に招聘されている。

フランクフルト音楽演劇大学にて後進の指導にあたった他、マスタークラス等での指導にも携わっている。これまでにピアノを和田佐和子氏、加藤伸佳氏、中井恒仁氏、作曲を勝永佳子氏、鶴田睦夫氏に師事。

スタインベルクピアノとは？

20世紀前半の三十数年間だけ、ドイツのベルリンで作られた幻のピアノ。名指揮者フルトヴェングラー時代のベルリンフィルハーモニー管弦楽団にも納入された。

佐久穂町は、グランドとアップライトのスタインベルク・ベルリン社製ピアノをそれぞれ一台ずつ所有している。グランドピアノは昭和3(1928)年12月、穂積尋常高等小学校(旧八千穂小学校の前身)で、昭和天皇の御大典(即位)記念として購入されたものである。平成17(2005)年に旧八千穂村の有志により修復され、以来毎年様々な演奏会を行っている。アップライトピアノは、佐久穂町元職員の小林範昭氏が個人的に入手・修復し、氏が亡くなった後、遺族によって平成28(2016)年、町に寄贈されたものである。

日本に現存するスタインベルクピアノはごく少ない。グランドピアノは、佐久穂町のほかに、京都府の綾部高校、岡山市の政田小学校などにある。アップライトピアノは佐久穂町のほか、東大付属病院(山田耕筰寄贈)や岡本太郎記念館などで確認されている。



©山吹 泰男

▼アクセス方法▼

自動車 中部横断自動車道
佐久穂ICから約5分

JR 北陸新幹線佐久平駅乗換
小海線海瀬駅から徒歩約15分



これまでに開催したスタインベルクピアノコンサート
動画の一部をご覧いただけます！

他にもコンサートトレイラーなどの動画が満載！ぜひご覧ください！



2017年11月 小澤英世+安井陽子デュオ
「バラード第1番」、「からたちの花」ほか

2018年7月 池内堯ピアノリサイタル
「交響的練習曲」「楓の木」ほか

[YouTube 佐久穂文化財](#)